



日時: 2018年3月4日(日) 9.00-21.30 (8:30 開場)

会場: 東京渋谷 キューピー株式会社ホール

東京都渋谷区渋谷 1-4-13 キューピー株式会社本社 2F

参加費 (懇親会費込み): ¥2,000 (35歳以下と CePiC 会員 ¥1,000) 事前申込(http://cepic-2.peatix.com/)参加費: ¥1,500 (¥500)

参加者: 高校生・大学生から現役・退役社会人まで誰でも、アイディアなしで参加しても SDGs 解決策を共創できます アイディアを 2018 年 1 月 31 日までに送付(cepic.info@gmail.com) すれば、メンタリング(無料)が受講可

コンテスト受賞者: 英国ロンドンで 2018 年 6 月 15-17 日に開催する CePiC 国際イベントに出展、世界と共創します

≪プログラム≫

午前: Session 1 - 基調講演&レクチャー: 国連 SDGs とデザイン思考との出会い Session 2 - SDGs 達成に向けた、全員参加のデザイン思考でアイディアソン

午後: Session 3 - SDGs 達成に向けた、ソーシャルビジネス&政策コンテスト

タ方: 結果発表、ロンドンでの共創に向けた講評・総括、懇親会と閉会

≪募集するテーマ≫国連 SDGs の 17 目標のうち Pain Point(不:できない課題)の解決策をデザイン思考で、共創します

I「家族≓社会」多様な人の働き方、 II「地方≓都市」地域イノベーション III「日本≓世界」インバウンド/アウトバウンド、 IV「心身≓社会」ライフサイエンス

V「実物≓金融」フィンテック・地域における起業、VIその他

についての解決策、アイディアとソーシャルビジネス&政策プラン

協力(予定): 慶應義塾大学、早稲田大学、東京理科大学、東京工業大学、東京大学、立教大学、法政大学等大学関係機関、 MM インキュベーションパートナーズ、GLOBIS、日本 CFO 協会、CDO Club Japan、デジタルハリウッド、 ACT1、PRPF 地域創生プラットフォーム CIIE.asia アジア太平洋知の国際交流センターなど予定(ご相談中)

主催: CePiC(セピック) みんなの地球公園国際コミュニティー (https://cepic.net/ 参照) (CePiC メンターの皆さん: https://peraichi.com/landing_pages/view/cepic 参照)

アイディアソン参加・コンテスト募集要項

- ●参加者: 高校生・大学生から現役・退役社会人まで誰でも、CePiC メンターと SDGs 解決策を共創できます。
- ●アイディアソン参加: アイディアなしで参加しても、当日 Session 1 「基調講演&レクチャー」で 国連 SDGs と デザイン思考を学び、参加者がグループになって Session 2 「SDGs 達成に向けた、全員参加のデザイン思考 でアイディアソン」に参加すれば、産官学民をつなぐ CePiC メンターと全員で SDGs 解決策を共創できます。

- ●コンテスト当日応募: 当日、午前中グループでのアイディアソンで、素晴らしいアイディアが出れば希望者が個人やチームでソーシャルビジネス&政策プランの形で、午後 Session 3「SDGs 達成に向けた、ソーシャルビジネス&政策コンテスト」に応募できます。グループ内の CePiC メンターもプラン形成をサポートします。
- ●コンテスト事前応募: 当日も CePiC メンターのサポートを得られますが、ぼんやりとでもアイディアがあって、 事前に CePiC メンターのメンタリング (無料) を受けながら、ゆっくりアイディアやプランを練りたい場合、 一次登録、二次登録をすれば、早いもの順で希望の CePiC メンターに事前無料メンタリングが受けられます。
- **<一次登録> 2017 年 12 月 31 日までに Peatix (** http://cepic-2.peatix.com/)で参加者/チーム名登録・申込 参加費(懇親会費込み): ¥1,500 (35 歳以下と CePiC 会員 ¥500 < ワンコインです! >)

<二次登録> 2018 年 1 月 31 日までに CePiC (cepic.info@gmail.com)宛で以下のアイディアとプランを送付 事前応募する参加者/チームのアイディアとプラン、①参加者氏名/チーム名、②関係する SDGs の 17 目標と 169 ターゲット(複数選択可)、③アイディア/プラン概要と、(1)解決する Pain Point 課題と解決策、(2)悩んでいる点(資金・実現可能性・仲間等)、(3)支援して欲しいポイント、④第 1・2・3 希望 CePiC メンターを、様式自由で、CePiC (cepic.info@gmail.com)宛で送れば、早いもの順で、しっかり**事前無料メンタリングが受けられます**。

7		
①参加者氏名/チーム名 メール、所属	②関係する SDGs の 17 目標と 169 ターゲット(複数選択可)	④第 1·2·3 希望 CePiC メンター (添付のリスト参照)
③アイディア/プラン概要		
(1)解決する Pain Point 課題と解決策 (I「家族⇒社会」多様な人の働き方支援 II「地方⇒都市」地域イノベーション支援 III「日本⇒世界」イン/アウトバウンド支援 IV「心身⇒社会」ライフサイエンス支援 V「実物⇒金融」フィンテク・地域起業支援 VIその他、から選択)	(2)悩んでいる点 (資金·実現可能性·仲間等)	(3)支援して欲しいポイント (④の希望メンターごと記述)

(産官学民をつなく CePiC メンターの皆さん公式 HP: https://peraichi.com/landing_pages/view/cepic 参照)

●アイディアソンとコンテスト開催主旨

多くの社会課題を抱える日本、世界、そして地球で、その解決に向けたソーシャルビジネス・コンテストは全国、全世界に広がっています。自ら起業する、または家庭や企業に所属しながらも、組織の枠を越え社会課題に向き合うソーシャルイノベーターとしての働き方、グラデーションな生き方も近年増加してきています。PC やスマホが普及し、ビックデータ・AI・IoT 等技術により、例えば起業家やソーシャルビジネスの Fintech や ICO が銀行業や金融政策、資本主義そのものを変え、社会政策はじめ国や地域の「政策」全般に急速な変革を迫る中、政策も含めた国際コンテストは不可欠です。資本主義・民主主義の祖国、英国 EU 離脱、Brexit が物語るように、民主国家の「政策」「ルール」は天から降ってくるものではなく、人が人の為に日々作り変えていくものです。

SDGs (持続可能な開発目標)達成に向けた「全員参加のデザイン思考でアイディアソン」で、国連 SDGs の 17 目標のうち Pain Point(不:できない課題)の解決策をデザイン思考で、共創した上で、「ソーシャルビジネス&政策コンテスト」では、参加者やチームが、内外発信力のある聖域なき議論を生む英国チャタムハウスルールの下、生産性向上による社会全体の持続的発展や SDGs 達成に向け、世界の社会課題を解決するビジネス&政策プランをピッチし、審査員や会場とディスカッションしながら、SDGs 達成に向け、市場原理でソーシャルビジネスとして実現していくプラン+民主主義原理で国や地域・国際的な社会政策やルールを変えていくプランを競います。

SDGs の 17 の目標は、わたしたち市民の世界共通目標を、国家が、その連合・国連で、産官学民をつなぐ目標として採択した人類史上初の国家の自主目標で、未来への鍵はわたしたち市民一人一人が握る時代となっています。このビジネス&政策コンテストのテーマは SDGs の 17、解決策の I ~VIで、参加者/チームはそれを明示しつつビジネス&政策プランをピッチし、「参加者はそこで得た情報を自由に使用することができるが、会議での発言者およびそれ以外の参加者の身元や所属団体は一切明かしてはならない」との国際的な英国チャタムハウスルールの下、現役・退役の国家・地方公務員、国連など国際機関職員、企業の社員・役員、大学・学校の教職員、地域の市民の方々など幅広い参加者の間で、SDGs の 17 目標達成に向けたプランの可能性をディスカッションします。SDGs の 17 の目標に、169 のターゲットを基準に、それらをどれ程満たすソーシャルビジネス&ポリシープランか、審査員がディスカッションしながら採点し、真の時代の変革者、ソーシャルビジネス&ポリシープランナーを決め、勝者のプランは、ベストプラクティスとして、来年 2018 年 6 月 15-17 日に英国ロンドンのバッキンガム宮殿、世界最古の学会の王立協会、チャタムハウスと日本大使館に囲まれ、市民向け花火など行われた王立公園グリーンパークでの CePiC 国際イベントで世界に発信・交流し、世界中の人々と未来へのアクションを始めます。

●主催者 CePiC(セピック)のご紹介(公式 HP: https://cepic.net/ 参照)

CePiC (みんなの地球公園国際コミュニティー)は、世界中の企業・政府・NPO や大学の多様な資源を共有し、国連 SDGs (持続可能な開発目標)など世界の課題解決のために協働する国際コミュニティーです。一人ひとりがいきいきと生活し活躍できるバーチャル/リアルなプレイス (居場所)を、仮に「みんなの地球公園」と呼んで全国・世界に共創し、それを過去の世界遺産ならぬ、未来の「世界公園」として国連 SDGs 達成を目指そうと、富山・三重・全国の有志の市民が G7 伊勢志摩サミットで宣言し、誕生しました。世界のより良い未来のために、皆さんで知見や知恵を共有し共にアクションを起こす。誰もが参加できる「公園」のような場の共創を目指し、具体的には、「産官学民をつなぐ、未来へのアクション」を各界で活躍中のメンターネットワークでサポートしている一般社団法人を核にメンター会員が自主運営する任意団体で、皆さん一人一人に開かれた団体です。